

第 72 回定時株主総会 ご質問へのご回答

アヲハタ株式会社

2021年2月19日（金）の第72回定時株主総会の開催にあたり、事前に当社ホームページにいただいたご質問について、以下の通り、ご回答申し上げます。なお、株主総会当日にいただいたご質問はありませんでした。

Q 1. 役員の特株数が少ないのではないのでしょうか。

A.

貴重なご意見をいただきありがとうございます。取締役は役員持株会に加入しており、毎月、継続的に自社株式を取得することによって、特株数は増加しています。なお、特株数にかかわらず、取締役は忠実に職務を果たし、当社の業績・企業価値の向上に貢献する姿勢で臨んでおります。また、持続的な成長が前提になるものの、将来的には、株式報酬についても検討していきたいと考えております。

Q 2. 環境問題の観点から、招集通知等の封筒の窓の素材を、プラスチック製から分別不要な素材に変えていただけないのでしょうか。

A.

プラスチックごみの削減をはじめ、環境対策は重要なテーマと考えております。ご指摘につきましては、分別の手間や環境負荷がかからない素材・方法を検討してまいります。

Q 3. 大手スーパーマーケットやコンビニエンスストアではアヲハタ家庭用向けジャムのシェア（市場構成比）が減ったように感じますが、シェアは維持・拡大できているのでしょうか。

A.

市場調査会社インテージ社の調査（※）によると、家庭用ジャム市場における当社のシェアは2017年度から毎年伸長しており、2020年度は32.5%となっております。

2020年度は「55 ジャム」の50周年キャンペーンの効果や、「まるごと果実」の小瓶の取扱い店数が伸長したことに加え、パン食以外のケーキやおやつ、お肉料理での利用などのメニュー訴求が功を奏し、新たな顧客の獲得につながったものと考えております。

※「(株)インテージ SCI (70代含) ジャム市場 16年12月～20年11月 金額シェア」

Q 4. 冷凍フルーツ加工品の販売状況は、どのように推移していますか。この商品は今後成長するカテゴリーですので、積極的な営業と安定した供給をお願いします。

A.

2020年度はコンビニエンスストアの販路で、「くちどけいちご」、「くちどけりんご」の全国展開を進めました。特に若年層にデザートとして購入いただき、SNSでも高い評価をいただいております。手ごたえを感じております。今後も取扱い店舗を広げてまいりますので、引き続きご支援のほど、お願いいたします。

以上